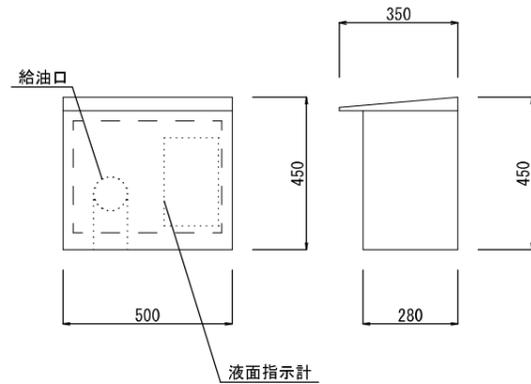


農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
燃料系付帯設備 (参考図面)

燃料小出槽構造図 S=1:20
有効容量 390L

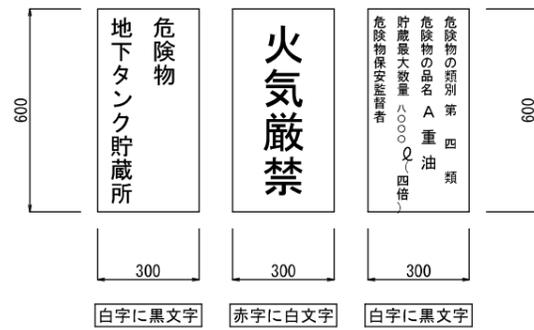
給油口メーターボックス参考図 S=1:10



※ 設置場所は、小配管系統図 参照

燃料貯油槽 掲示板 S=1:10

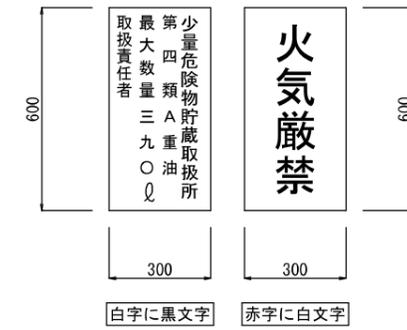
材質 (スチール)



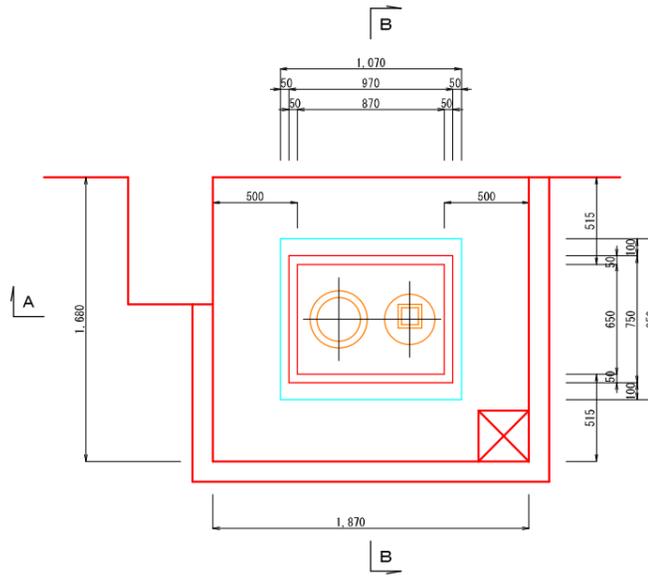
※ 設置場所は、小配管系統図 参照

燃料小出し槽 掲示板 S=1:10

材質 (スチール)



※ 設置場所は、小配管系統図 参照



燃料貯油槽 第5種 消火設備 S=1:10



消火器格納箱 (スチール)
消火器 (10型2本)

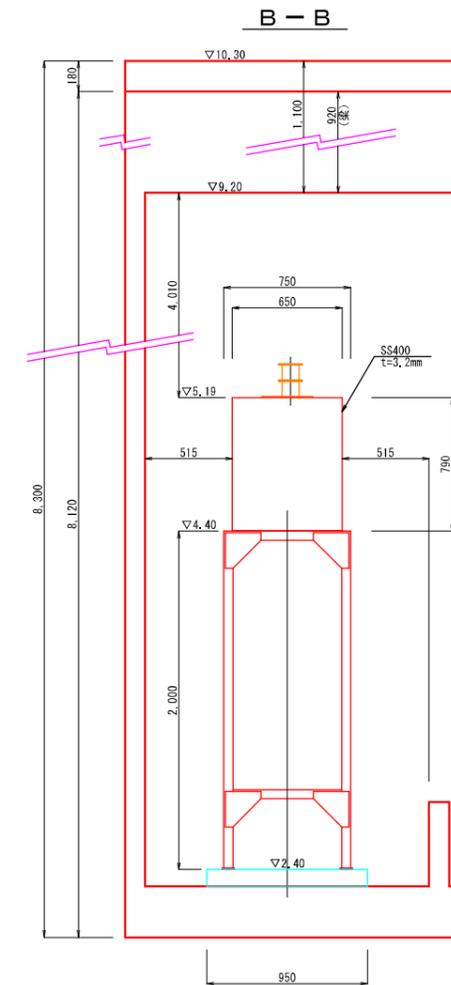
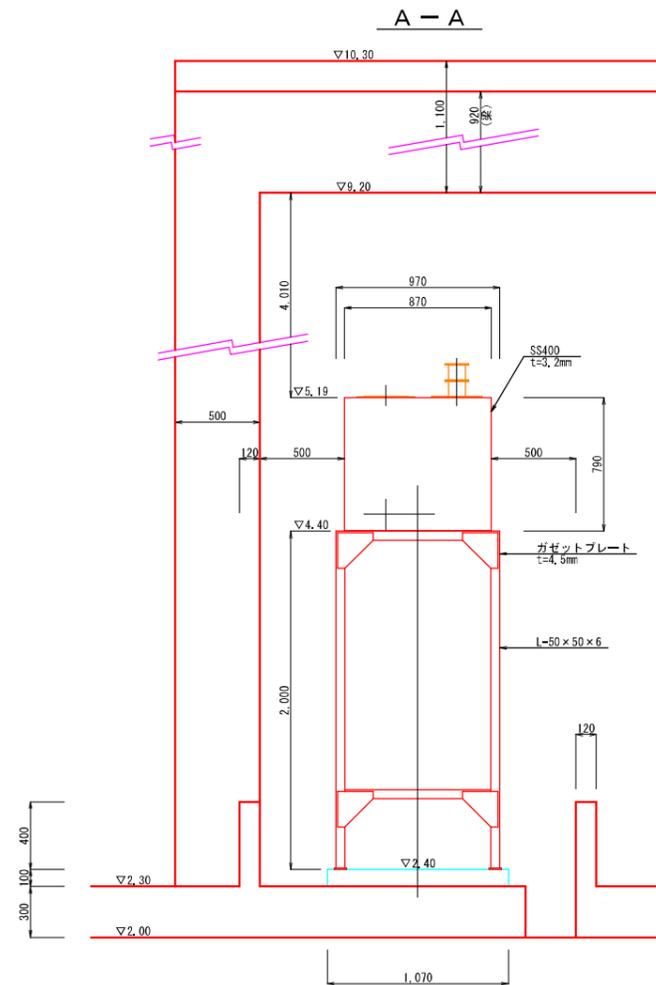
※ 設置場所は、小配管系統図 参照

燃料小出槽 第5種 消火設備 S=1:10



消火器格納箱 (スチール)
消火器 (10型1本)

※ 設置場所は、小配管系統図 参照

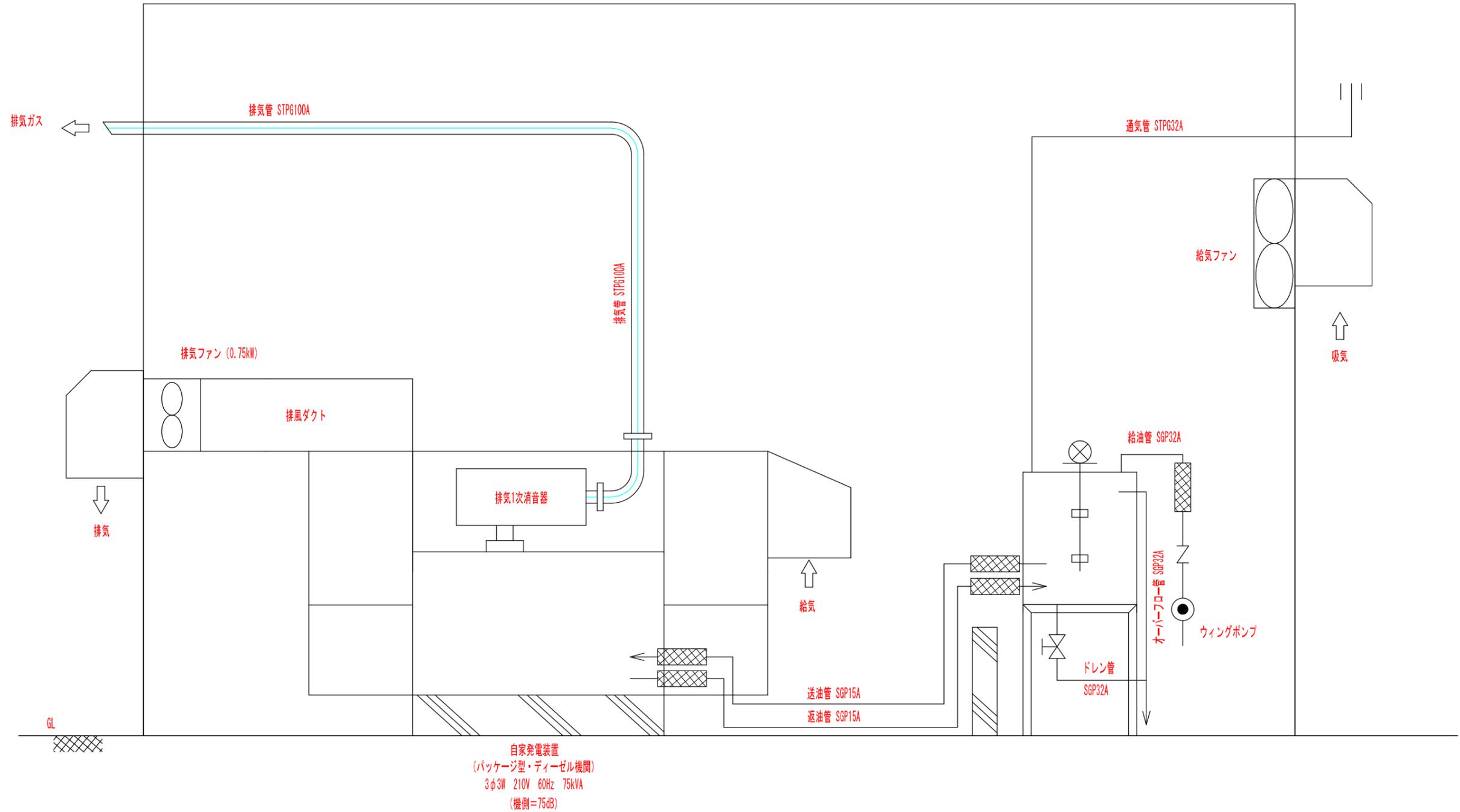


注1) 1台目のポンプ設置において、既設のポンプが年間をとおして稼働できるよう施工時に発注者及び管理者と協議をすること。
注2) 注1に関連して配線、仮設ポンプ、真空ポンプ、冷却系統が年間を通して稼働できるように、施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

(参考) 燃料小出槽については、2号ポンプ設置時に撤去が必要となるため、仮移設等を行い、1号原動機への燃料供給が途切れないように発注者及び管理者や消防と協議を行う必要がある。

工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図面名	燃料系付帯設備		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	図示	図面番号	23 / 70
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
 自家発電設備配管フローシート (参考図面)
 (参考図)



※ 非常時しか使用しないため、長寿命化目的で消音器は屋内とする。

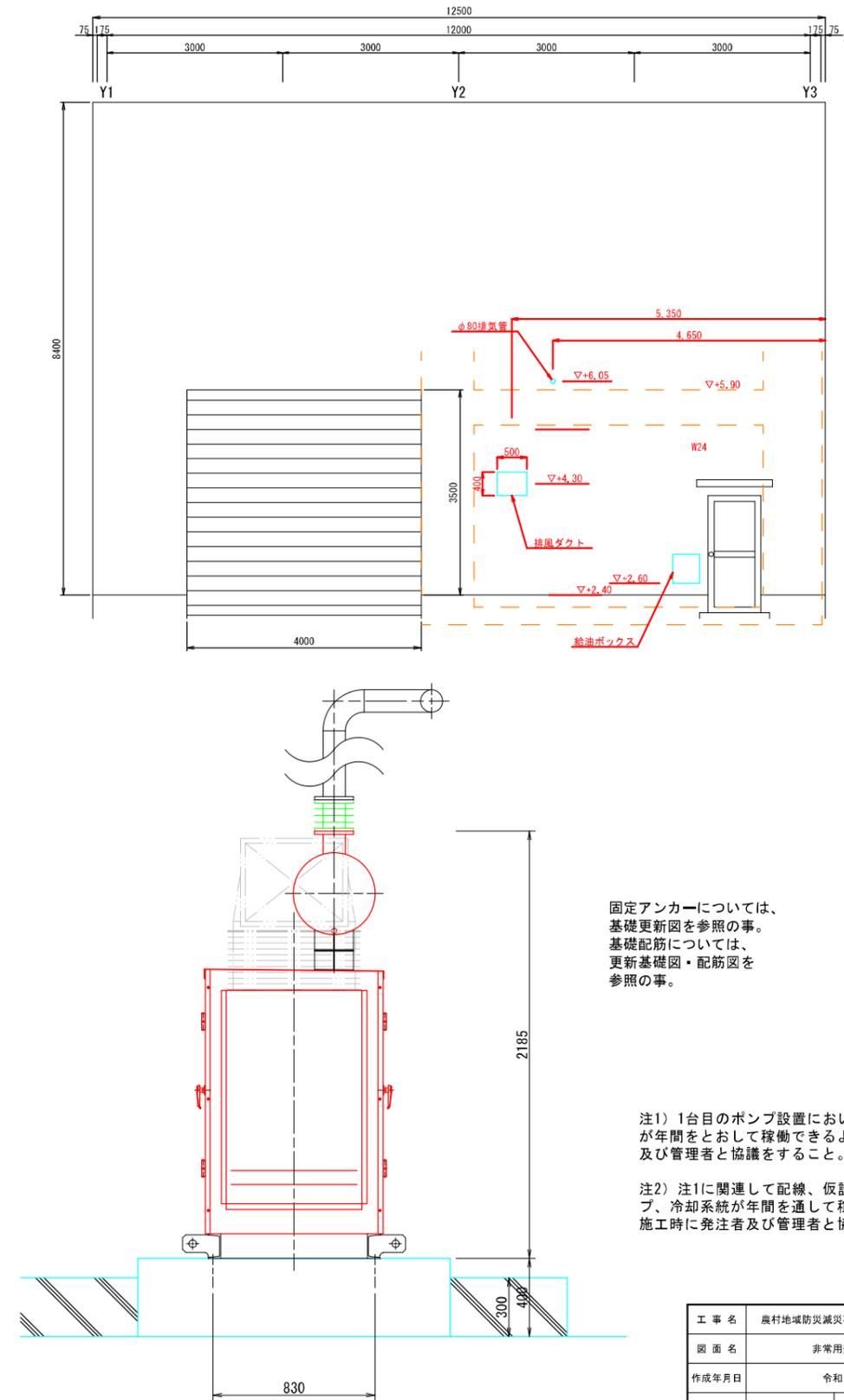
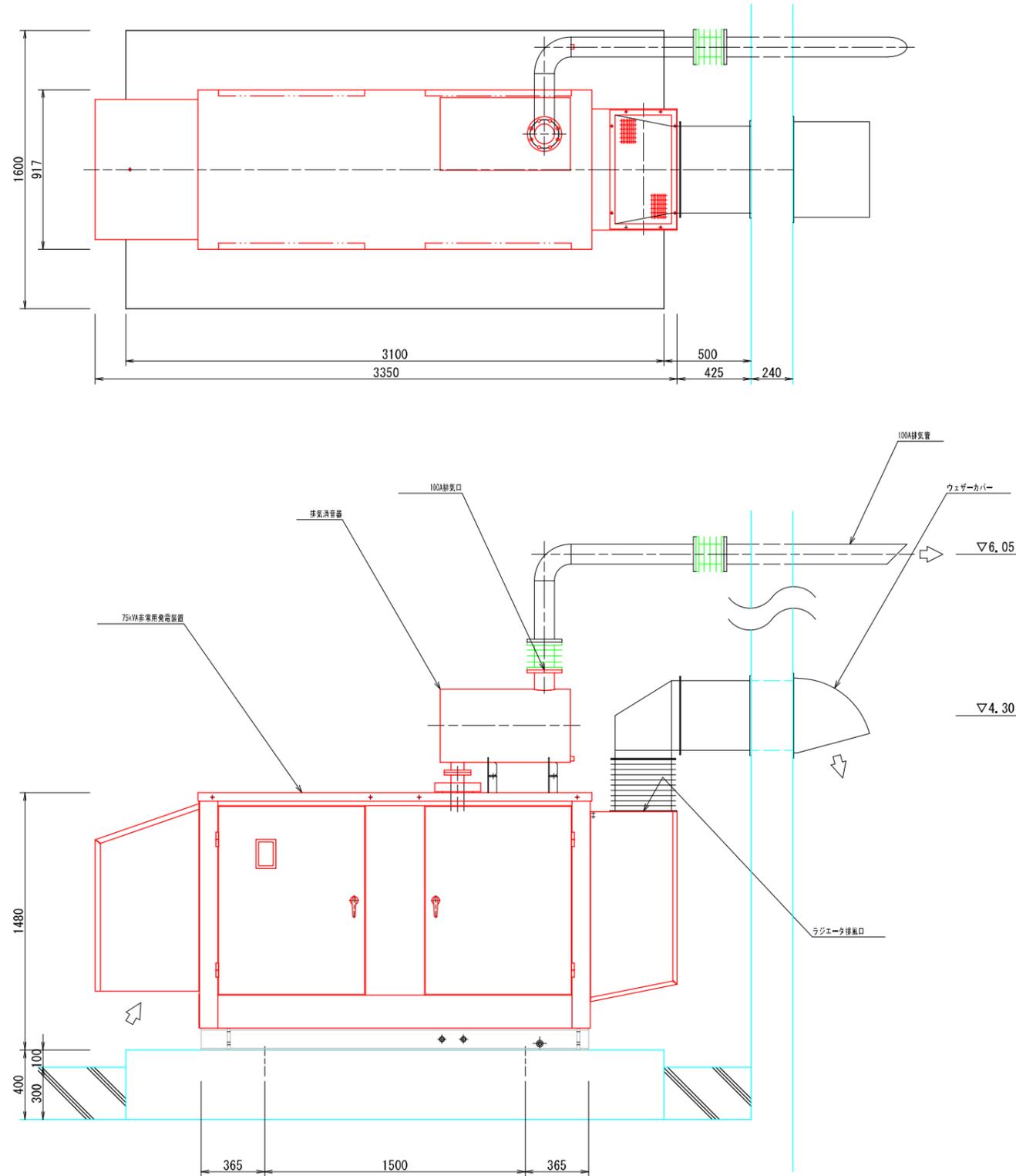
注1) 1台目のポンプ設置において、既設のポンプが年間をとおして稼働できるよう施工時に発注者及び管理者と協議をすること。
 注2) 注1に関連して配線、仮設ポンプ、真空ポンプ、冷却系統が年間を通して稼働できるように、施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図面名	自家発電設備配管フローシート		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	-	図面番号	24 / 70
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
非常用発電装置据付図 S=1:15 (参考図面)
(参考図)

排気管位置図 S=1:50

東面



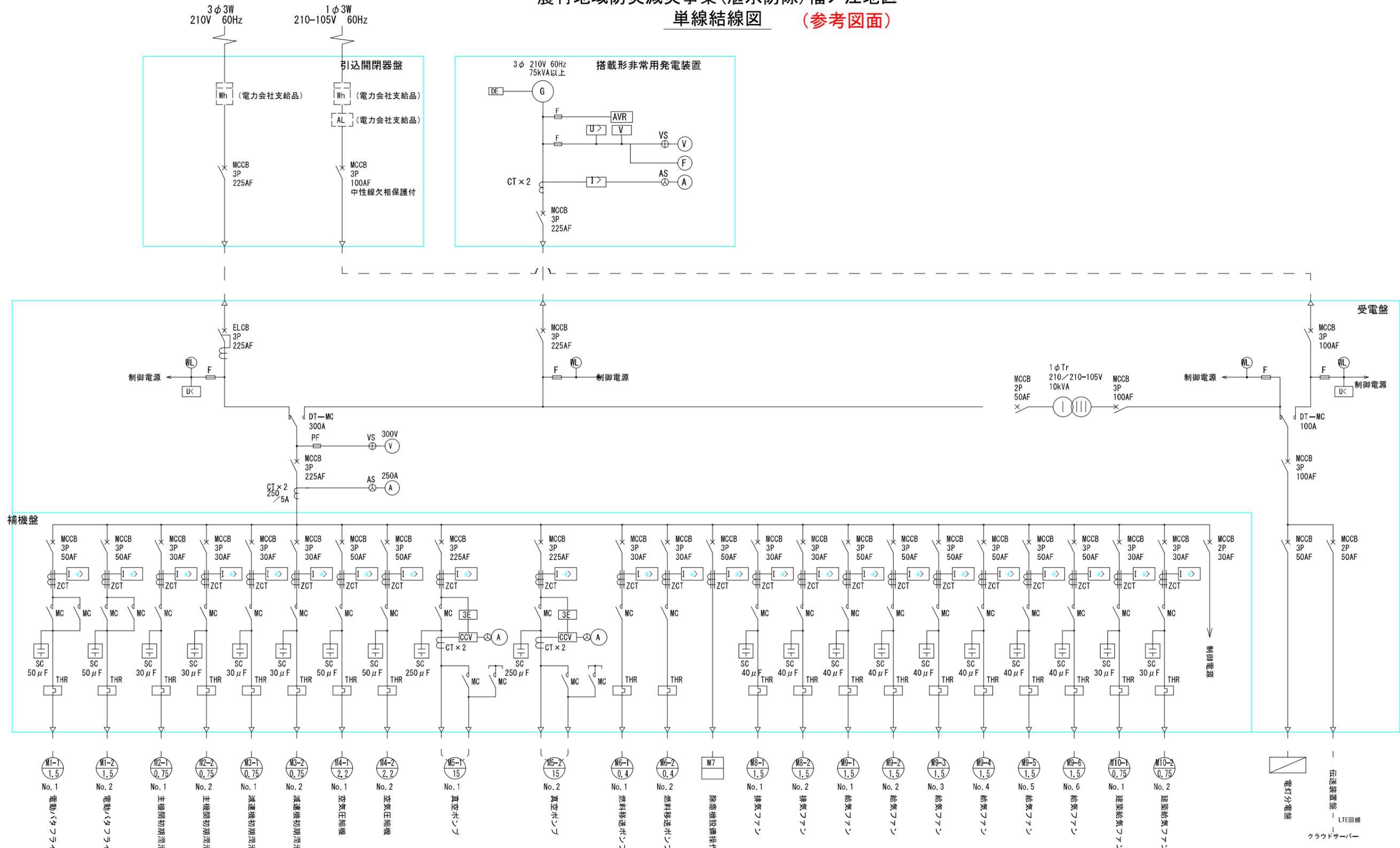
固定アンカーについては、
基礎更新図を参照の事。
基礎配筋については、
更新基礎図・配筋図を
参照の事。

注1) 1台目のポンプ設置において、既設のポンプ
が年間をとおして稼働できるよう施工時に発注者
及び管理者と協議をすること。

注2) 注1)に関連して配線、仮設ポンプ、真空ポン
プ、冷却系統が年間を通して稼働できるように、
施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図面名	非常用発電装置据付図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	S=1:15	図面番号	25 / 70
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
単線結線図 (参考図面)



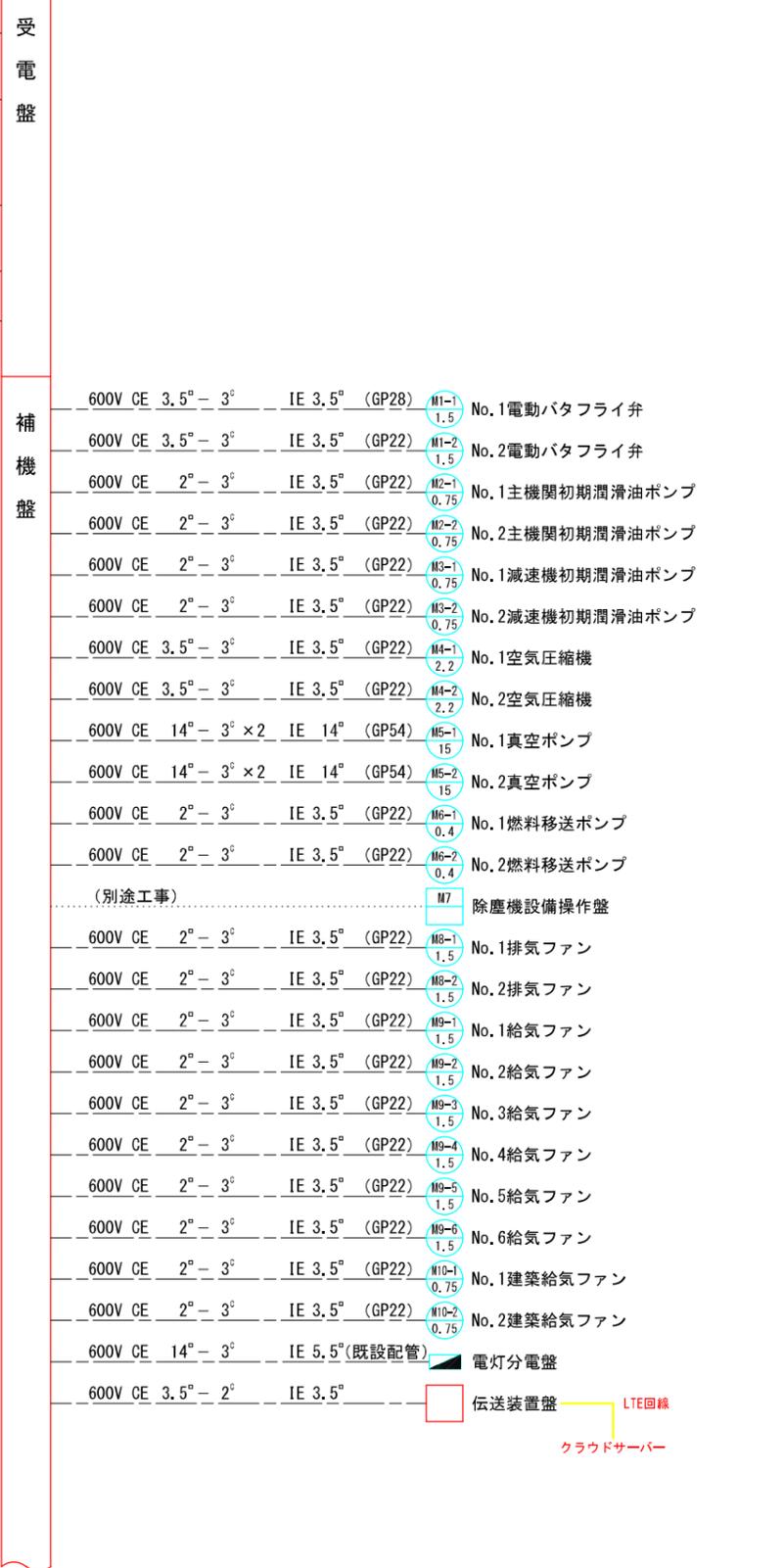
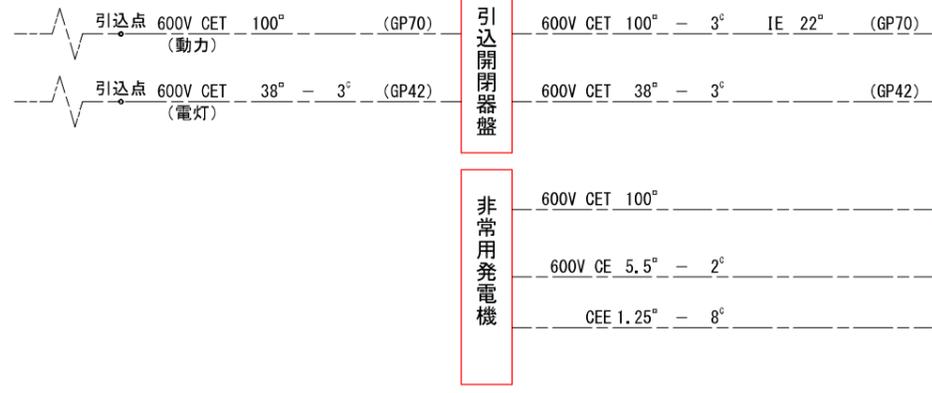
注1) 本図面は参考図とし、施工の際は監督職員と協議し決定すること。

注2) 1台目のポンプ設置において、既設のポンプが年間をとおして稼働できるよう施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

注3) 注1に関連して配線、仮設ポンプ、真空ポンプ、冷却系統が年間を通して稼働できるように、施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図面名	単線結線図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	—	図面番号	27 / 70
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区 配線系統図(1) (参考図面)



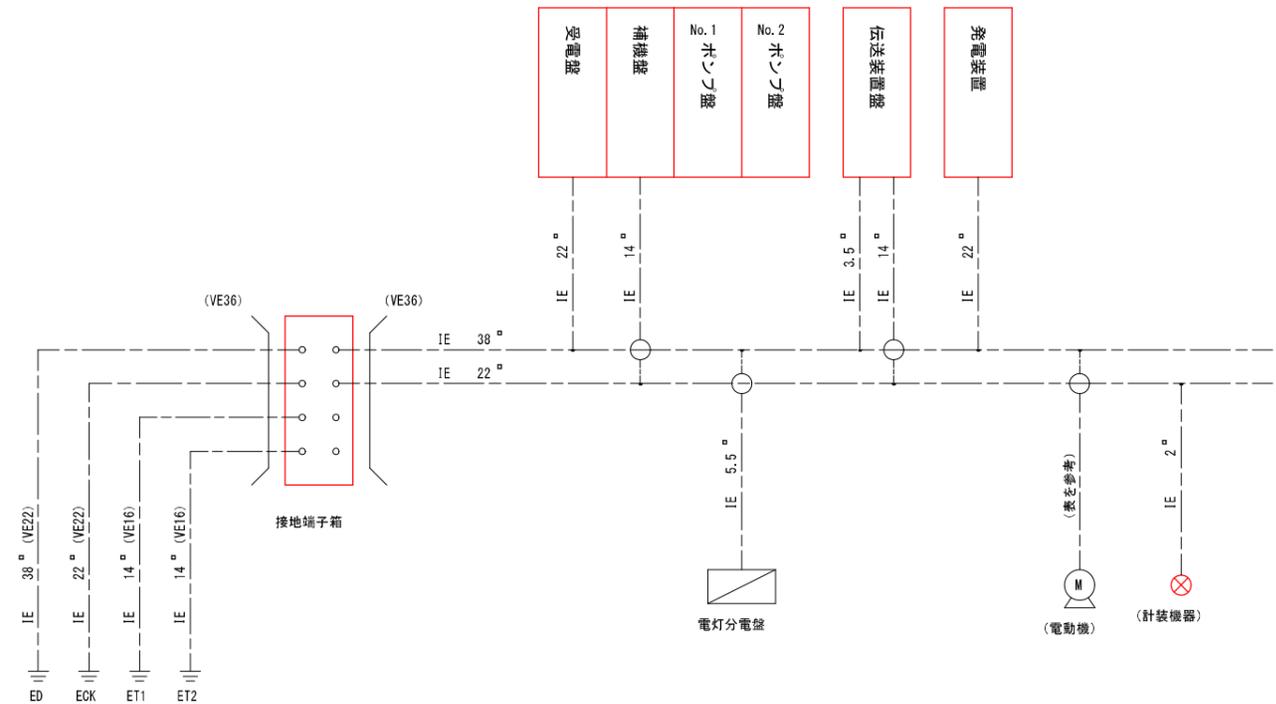
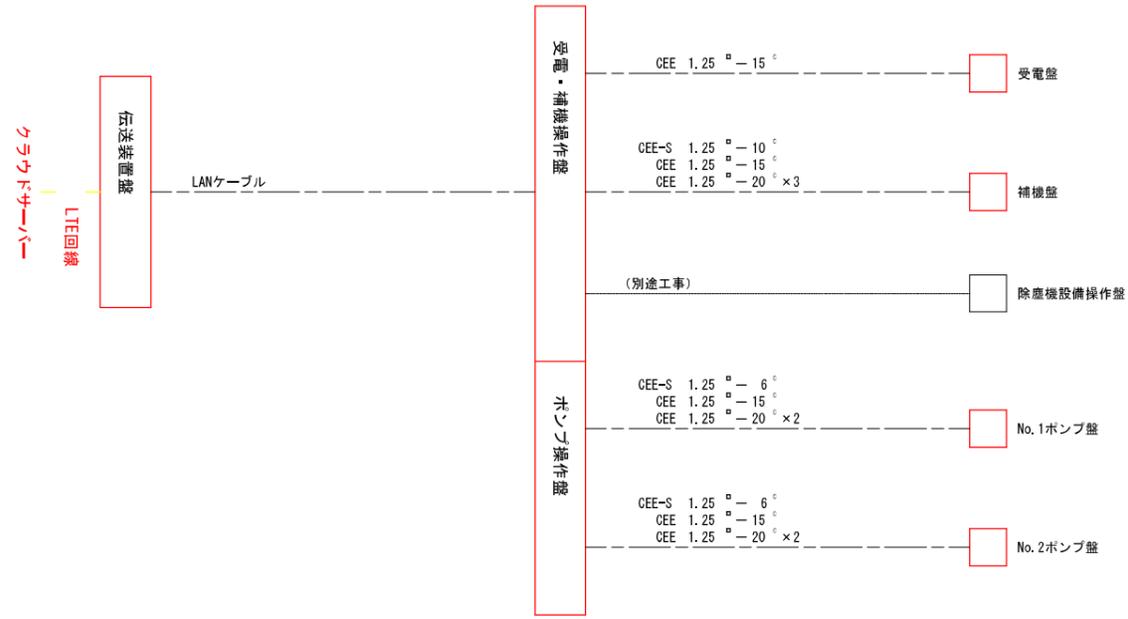
注1) 本図面は参考図とし、施工の際は監督職員と協議し決定すること。

注2) 1台目のポンプ設置において、既設のポンプが年間をとおして稼働できるよう施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

注3) 注1に関連して配線、仮設ポンプ、真空ポンプ、冷却系統が年間を通して稼働できるように、施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図面名	配線系統図(1)		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	-	図面番号	28 / 70
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
配線系統図(2) (参考図面)



低圧モータの接地

モータ容量	その他のものの接地 (ヒューズ、配線遮断器の定格)	接地線の太さ
3.7kW 以下	50A 以下	3.5 mm ² 以上
7.5kW 以下	100A 以下	5.5 mm ² 以上
11kW 以下	150A 以下	8 mm ² 以上
15kW 以下	200A 以下	14 mm ² 以上
37kW ※	400A 以下	22 mm ² 以上
	600A 以下	38 mm ² 以上
	800A 以下	60 mm ² 以上
	1000A 以下	60 mm ² 以上
	1200A 以上	100 mm ² 以上

(備考) 定格出力が※を超過するときは、ヒューズまたは配線用遮断器の定格電流に基づいて接地線の太さを決定する。

注1) 1台目のポンプ設置において、既設のポンプが年間をとおして稼働できるよう施工時に発注者及び管理者と協議をすること。
注2) 注1に関連して配線、仮設ポンプ、真空ポンプ、冷却系統が年間を通して稼働できるように、施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

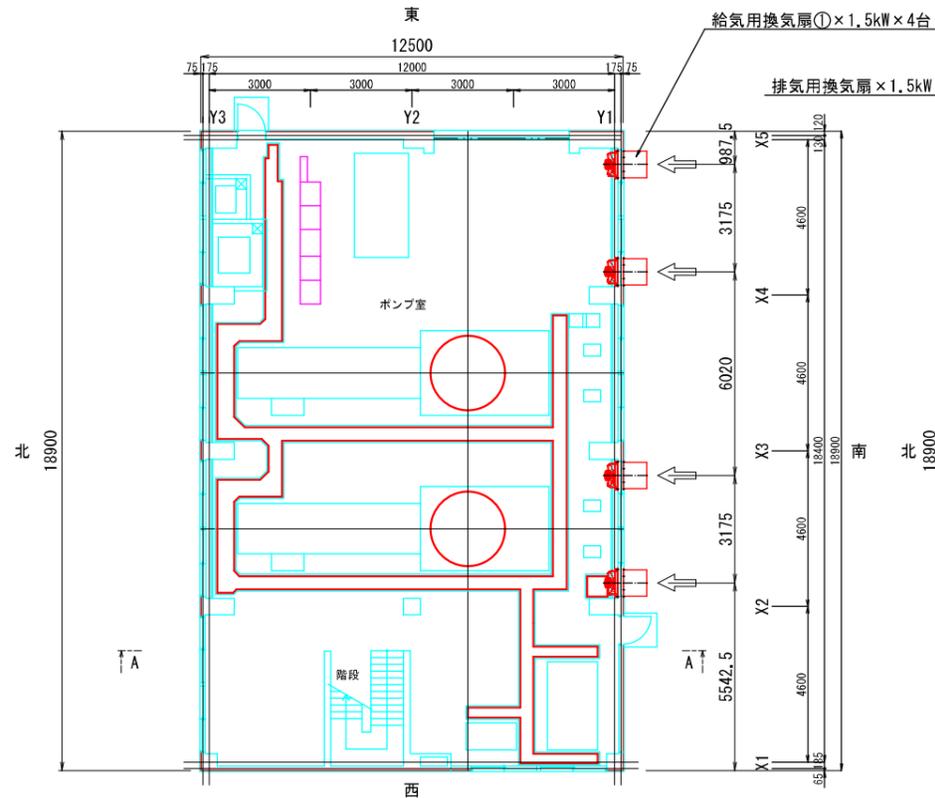
(注記)
本図面は参考図とし、施工の際は監督職員と協議し決定すること。

工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図面名	配線系統図(2)		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	—	図面番号	29 / 70
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

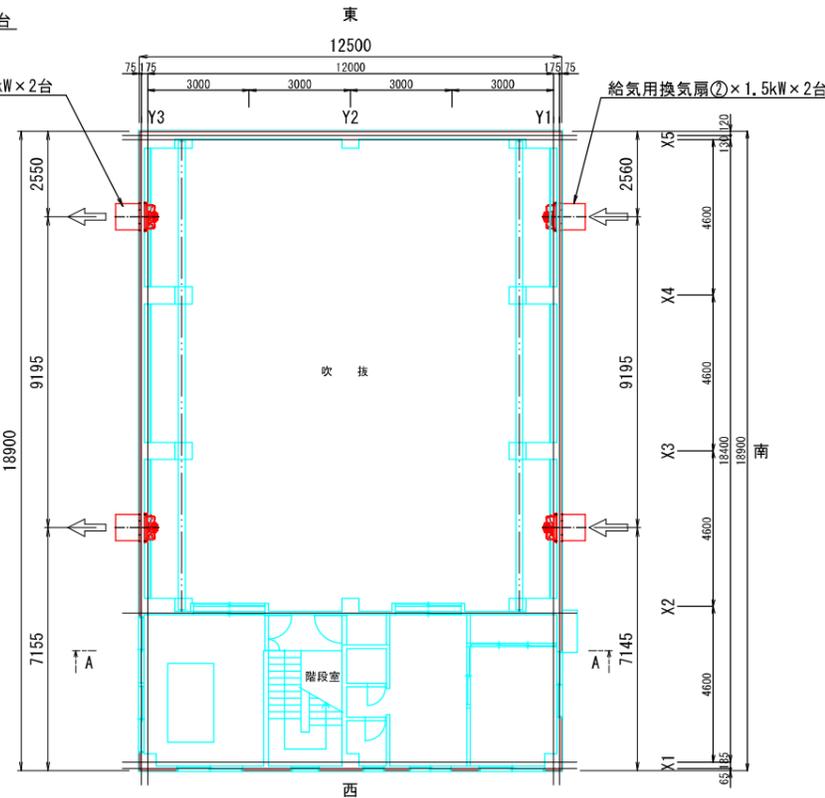
農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
換気設備図 S=1:100

開口部正面図

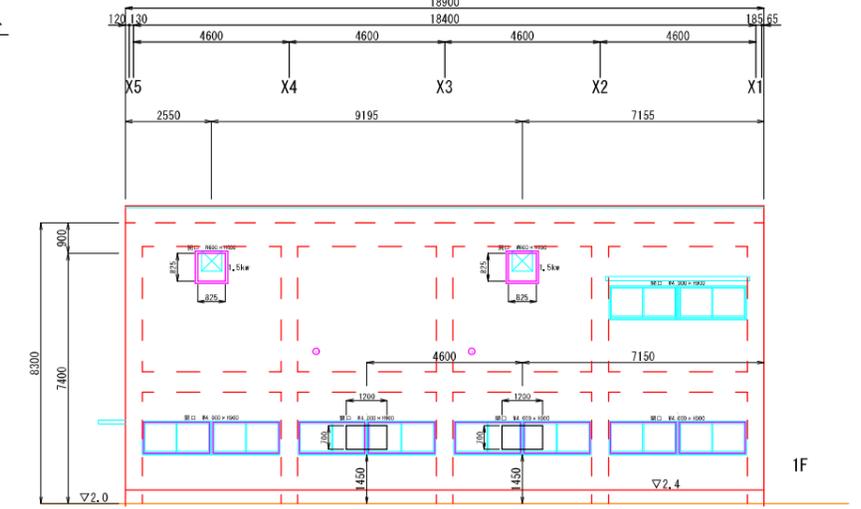
換気扇の間隔は、振動や騒音が発生しない様、羽根径の3倍以上とする。(メーカー資料)



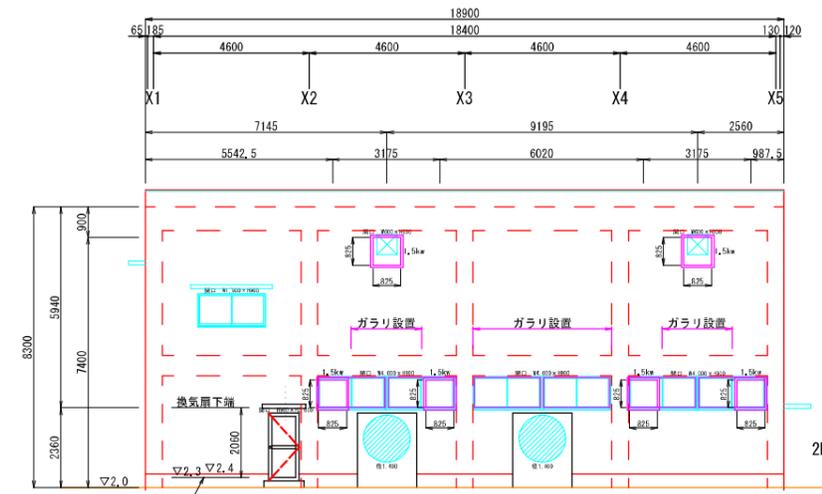
1階平面図



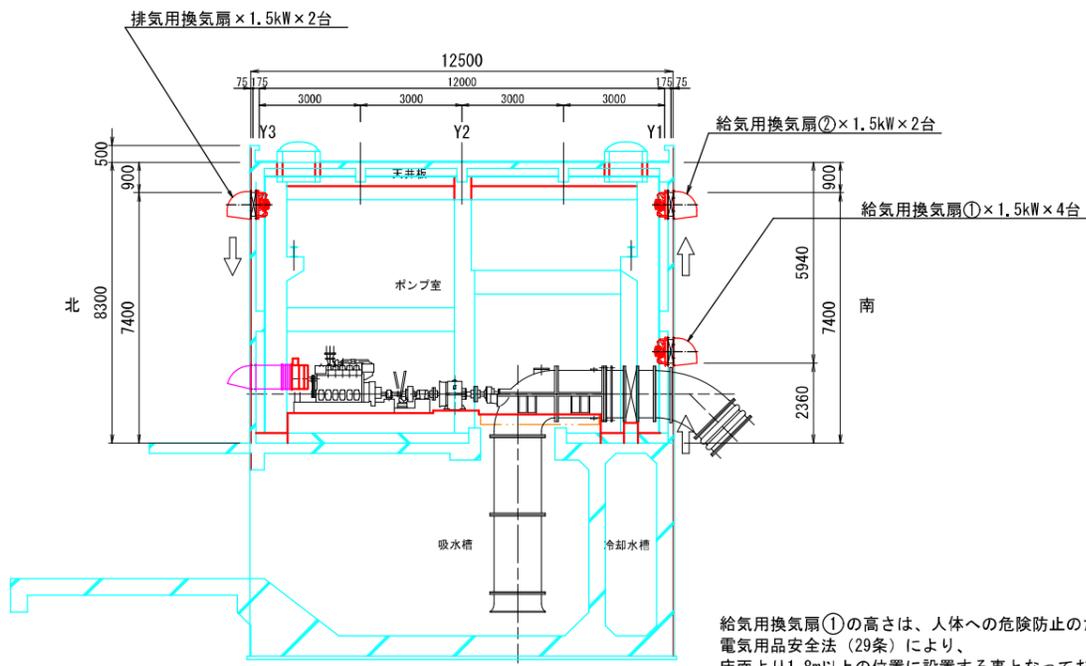
2階平面図



北面



南面



A-A断面図

給気用換気扇①の高さは、人体への危険防止のため、電気用品安全法(29条)により、床面より1.8m以上の位置に設置する事となっており、南面のサッシ内設置する。

開口部寸法は、設計基準「ポンプ場」P857,表-17、15に準拠している。施工時は、承認された換気扇の寸法に合わせる事。

換気設備規格 (給気用換気扇①)

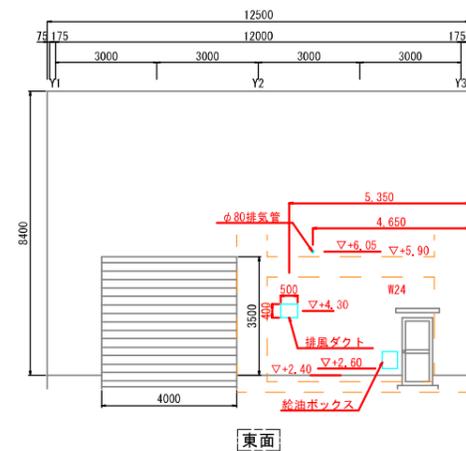
項目	規格
型式	有圧換気扇(給気用)
風量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数量	4台
設置位置	ポンプ室1階(ポンプ室下方)
付属品	ステンレスフード(防虫網付)シャッター ボルト・ナット等

換気設備規格 (給気用換気扇②)

項目	規格
型式	有圧換気扇(給気用)
風量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数量	2台
設置位置	ポンプ室2階(ポンプ室上方)
付属品	ステンレスフード(防虫網付)シャッター ボルト・ナット等

換気設備規格 (排気用換気扇)

項目	規格
型式	有圧換気扇(排気用)
風量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数量	2台
設置位置	ポンプ室2階(ポンプ室上方)
付属品	ステンレスフード(防虫網付)シャッター ボルト・ナット等



東面

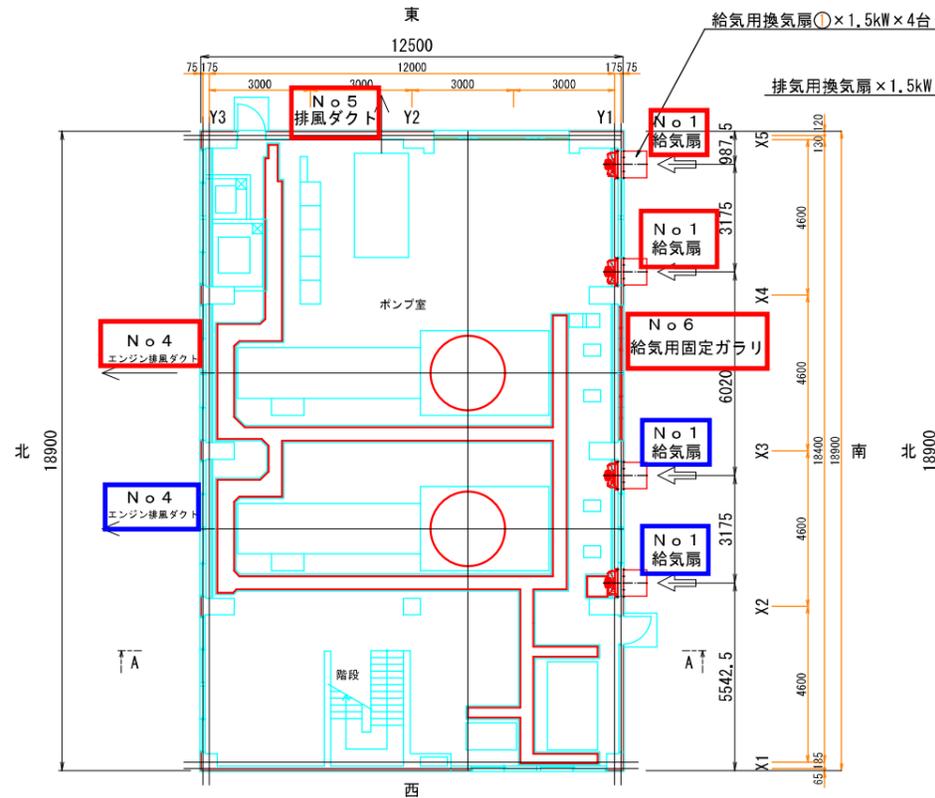
工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図面名	換気設備図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	S=1:100	図面番号	31 / 70
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
換気設備建築改修図 S=1:100

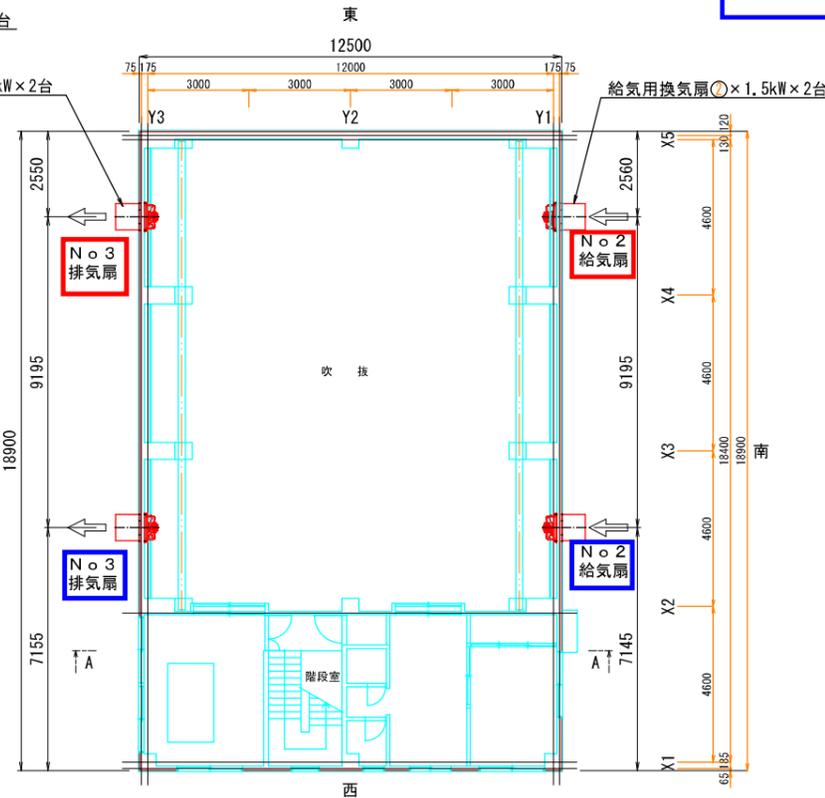
■ : 本工区対象
□ : 本工区対象外

開口部正面図

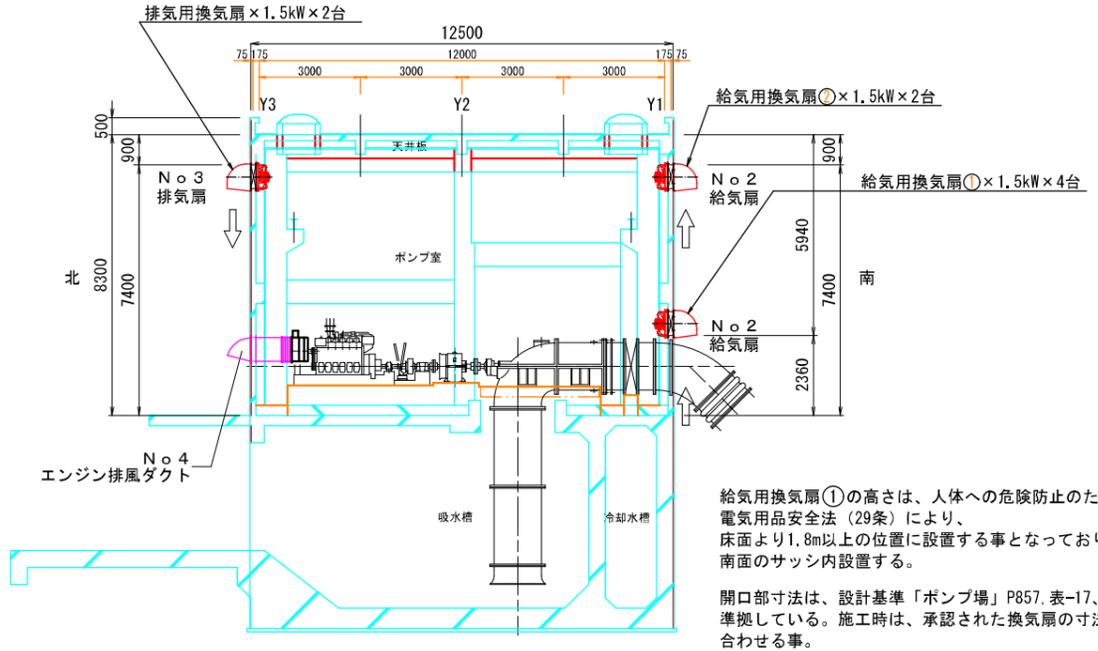
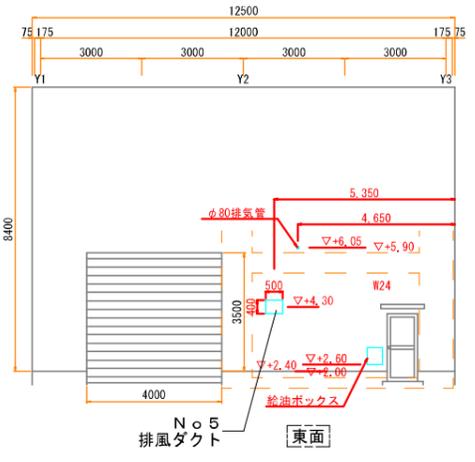
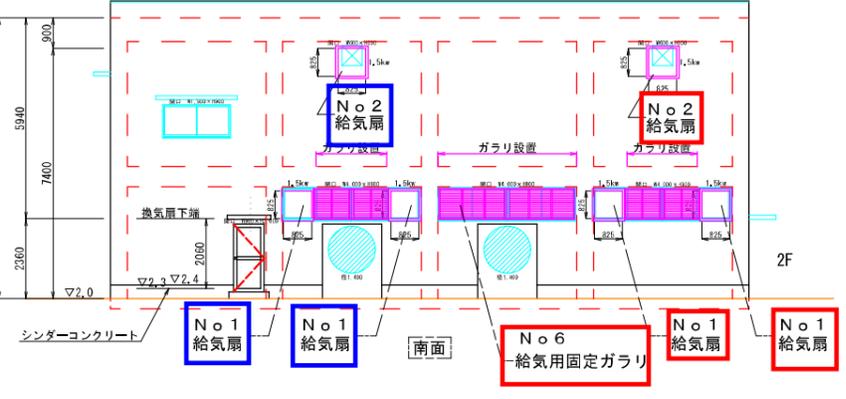
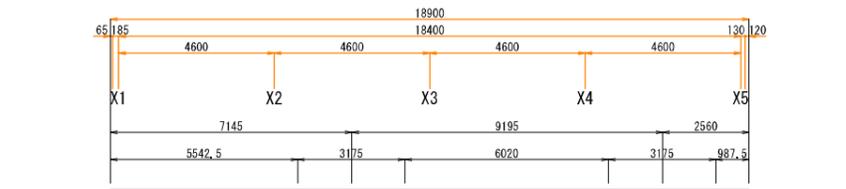
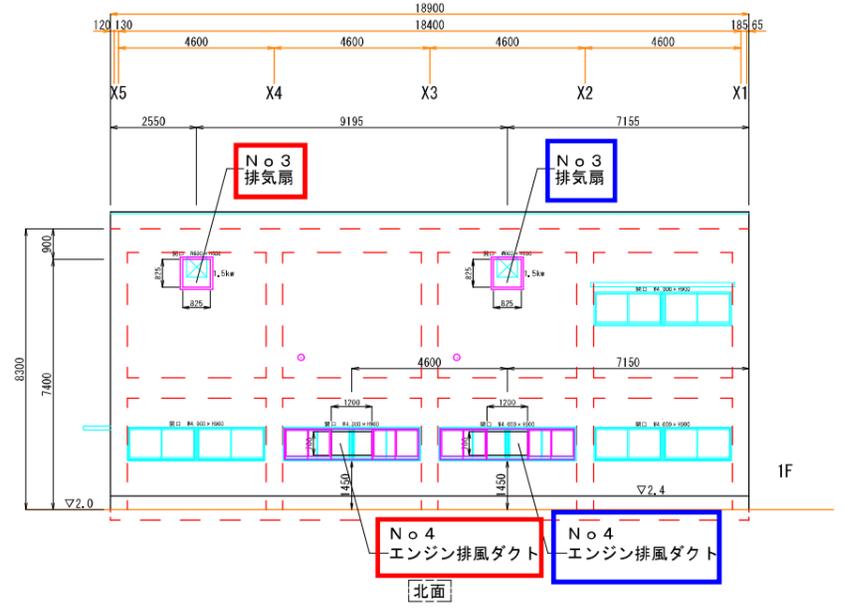
換気扇の間隔は、振動や騒音が発生しない様、羽根径の3倍以上とする。(メーカー資料)



1階平面図



2階平面図



A-A断面図

換気扇窓特記
 本仕様書及び設計書に記載なきは(社)公共建築協会 公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)その他関連工事仕様書による。
 使用するSUSは304-t2、2B材。アルミサッシはカバー工法。外部側のシーリングは2重シーリング。
 加工、製作に当たっては使用する製品仕様及び現地取付位置の調査を行い各部分の寸法を最終決定する。
 既設コンクリートに取付ける場合は下地処理、不陸調整を行う。
 取付に係る部分の既設の仕上材を撤去した場合は新材で現況復旧する。周囲幅約200mm程度。
 使用コンクリート:FC=21+S N/mm2。 使用鉄筋=SD295A。

換気設備規格 (給気用換気扇①)

項目	規格
型式	有圧換気扇(給気用)
風量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数量	4台
設置位置	ポンプ室1階(ポンプ室下方)
付属品	ステンレスフード(防虫網付)シャッター ボルト・ナット等

換気設備規格 (給気用換気扇②)

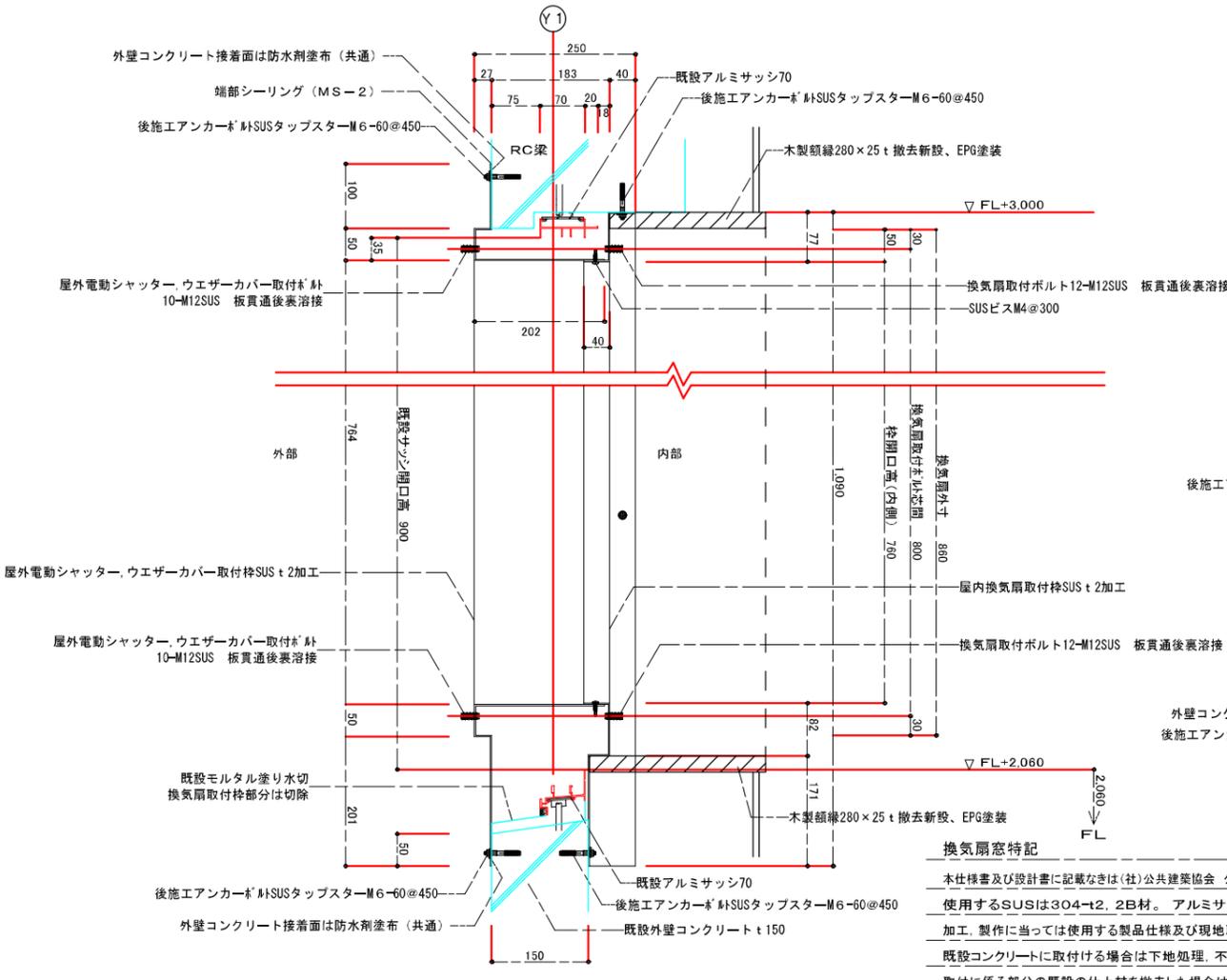
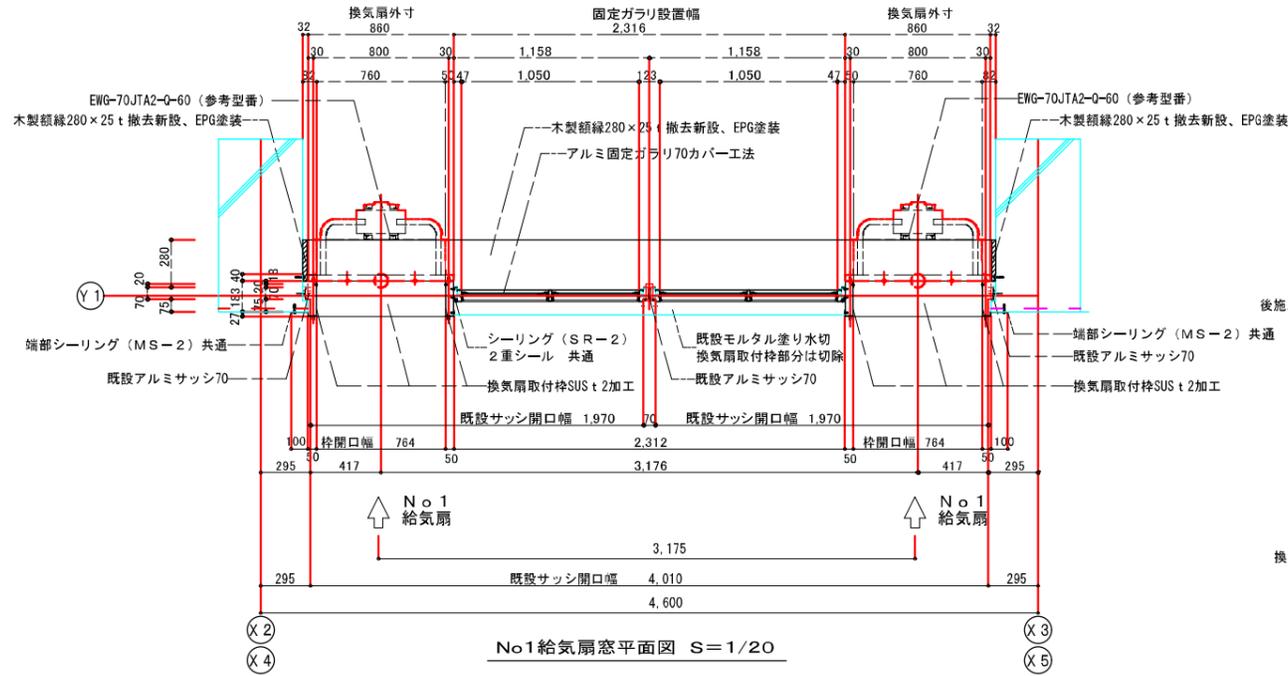
項目	規格
型式	有圧換気扇(給気用)
風量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数量	2台
設置位置	ポンプ室2階(ポンプ室上方)
付属品	ステンレスフード(防虫網付)シャッター ボルト・ナット等

換気設備規格 (排気用換気扇)

項目	規格
型式	有圧換気扇(排気用)
風量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数量	2台
設置位置	ポンプ室2階(ポンプ室上方)
付属品	ステンレスフード(防虫網付)シャッター ボルト・ナット等

工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
図面名	換気設備建築改修図
作成年月日	令和 年 月 日
縮尺	S=1:100 図面番号 32 / 70
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区 No.1 給気扇開口部詳細図

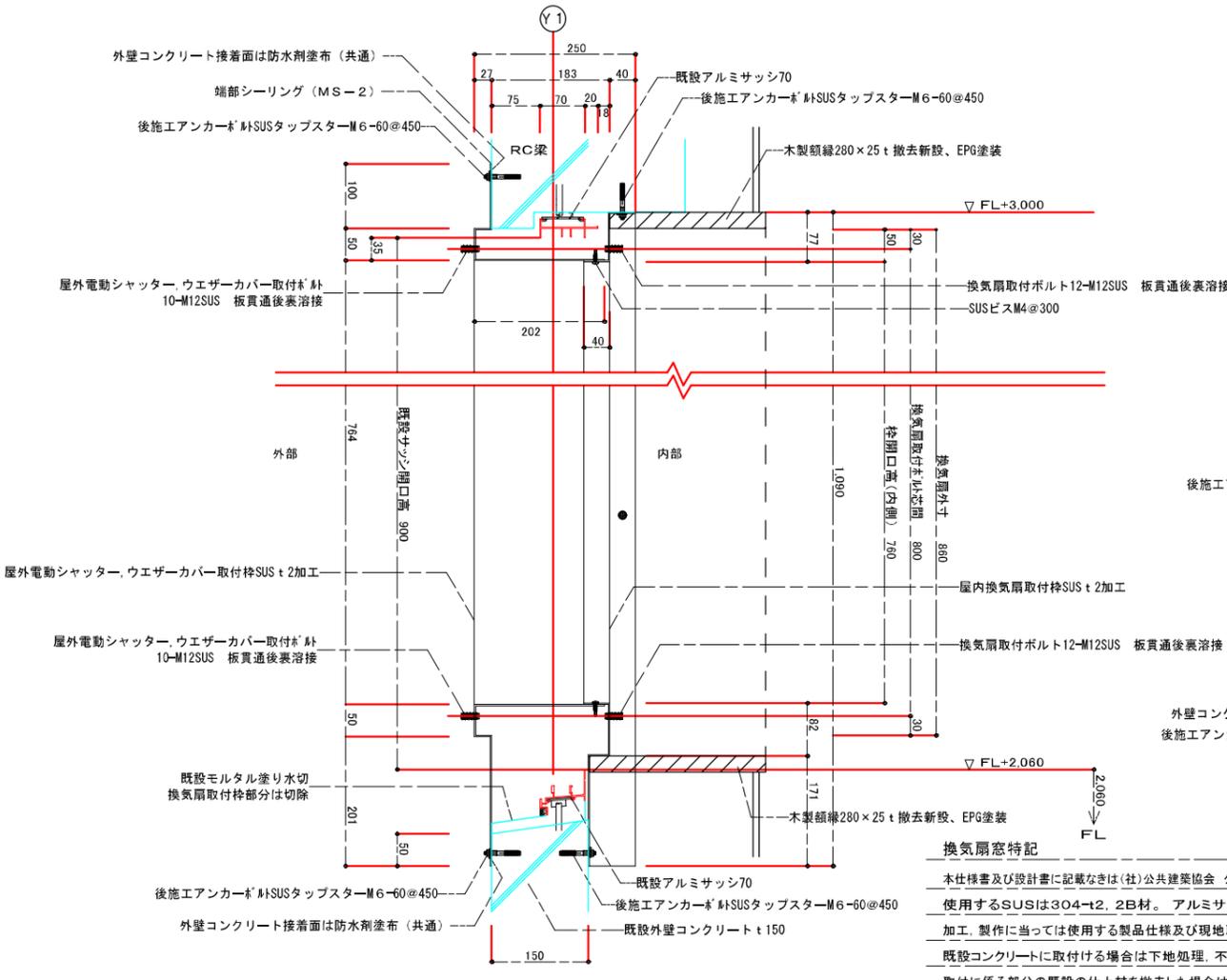
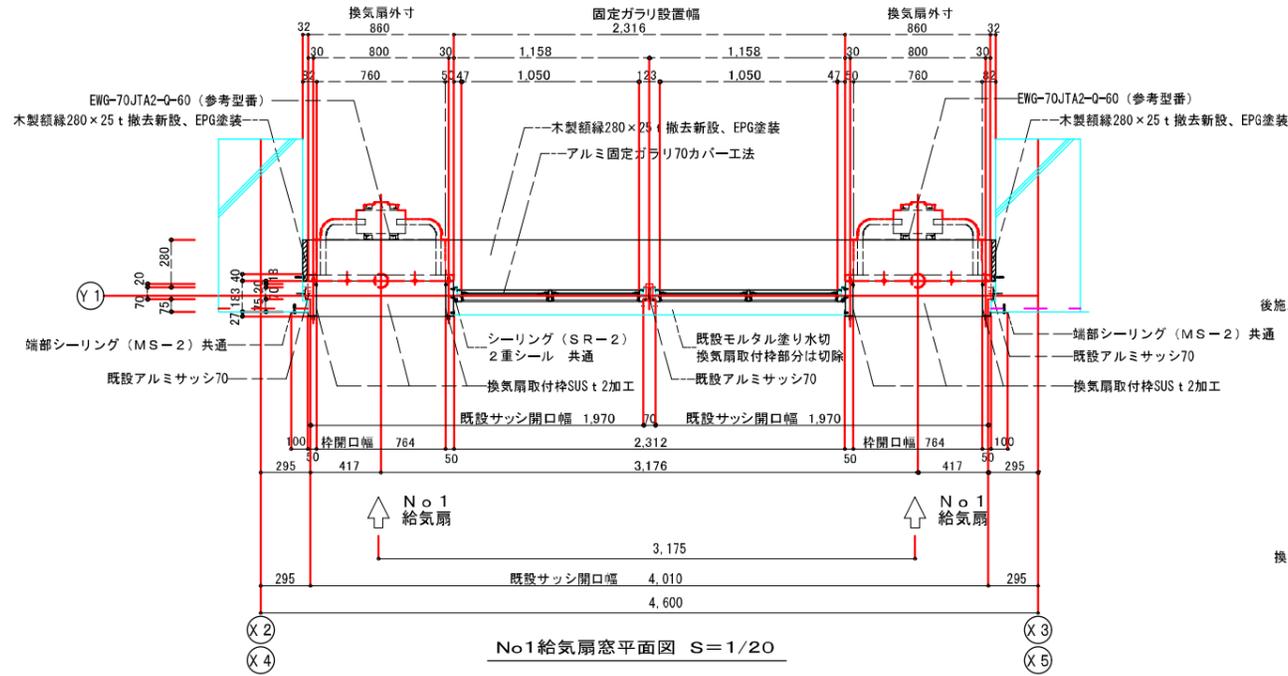


No.1 給気扇窓立面図(内視) S=1/20

No.1 給気扇窓立面図(外視) S=1/20

No.1 給気扇窓立面図(内視) S=1/20

No.1 給気扇窓立面図(外視) S=1/20

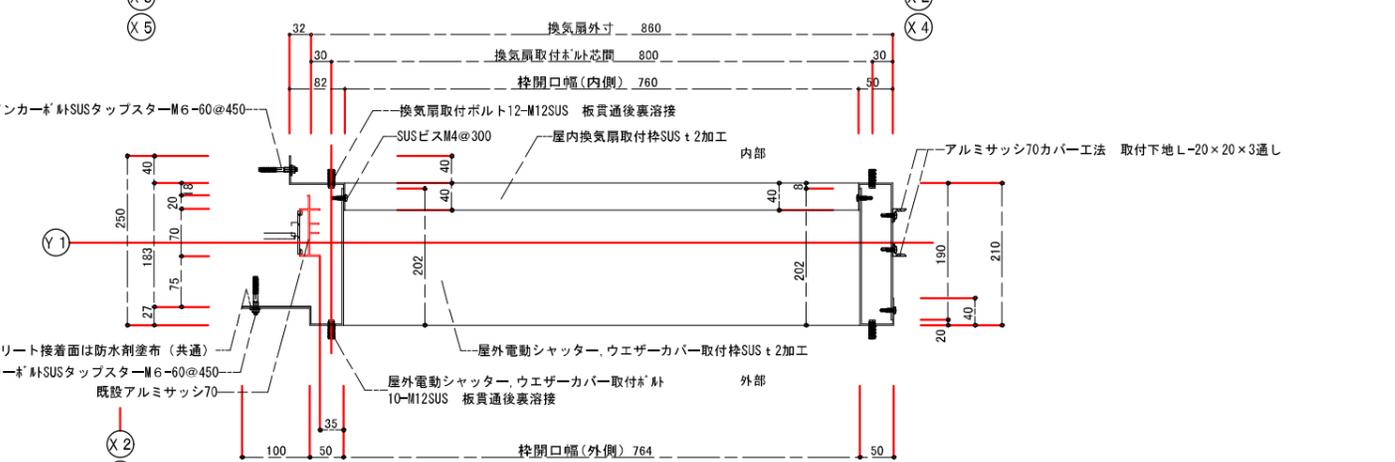
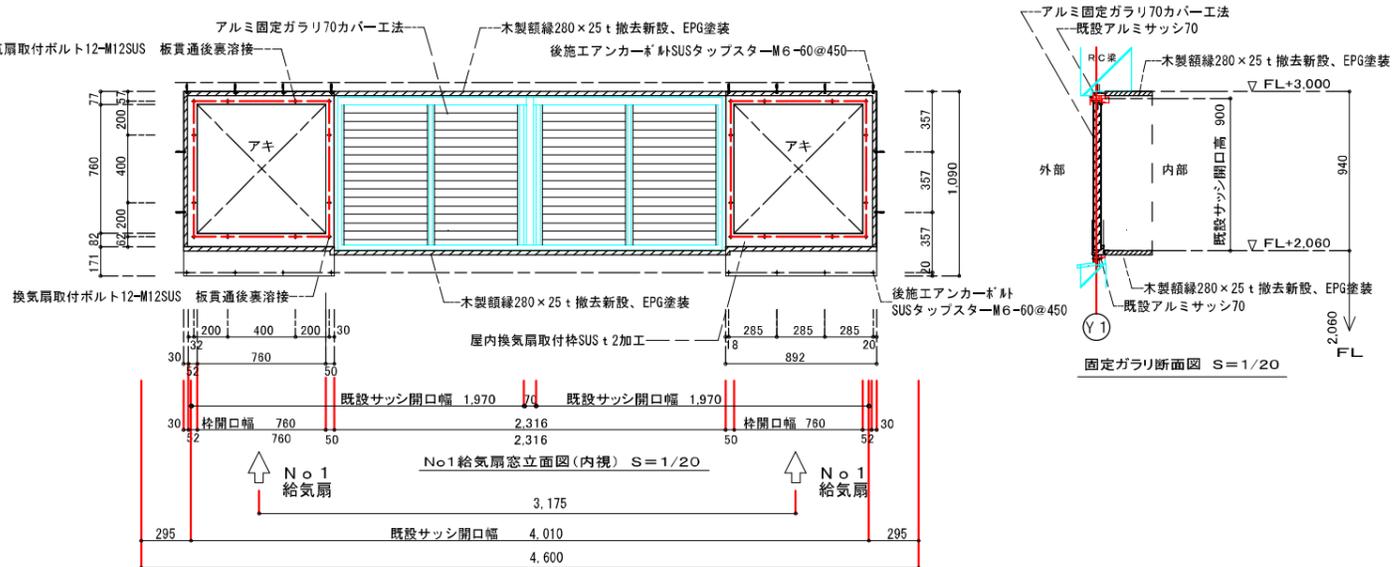
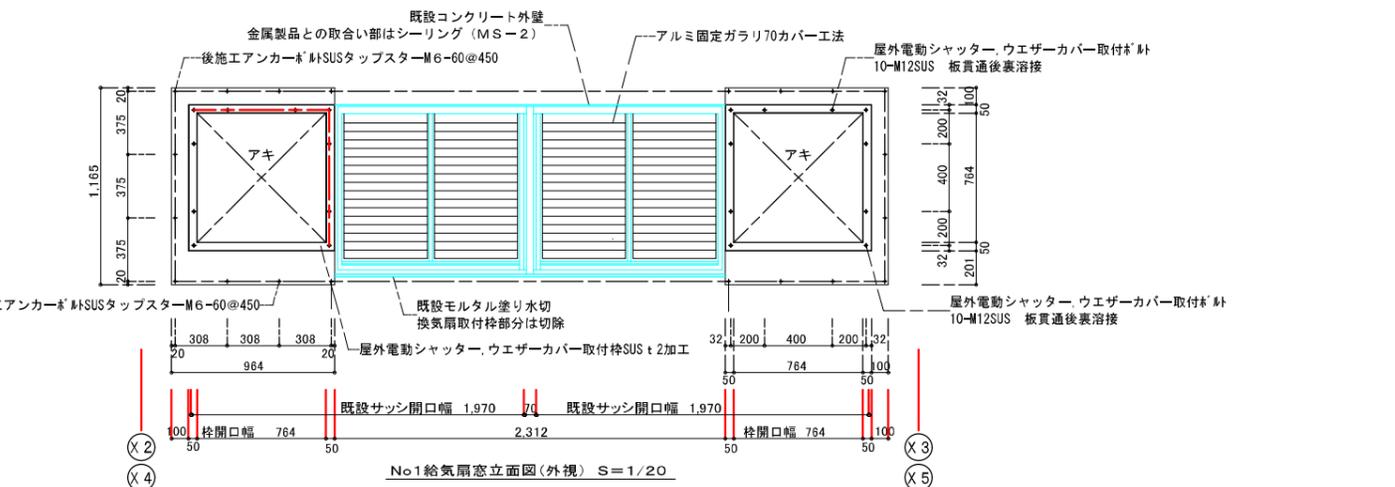


No.1 給気扇窓立面図(内視) S=1/20

No.1 給気扇窓立面図(外視) S=1/20

No.1 給気扇窓立面図(内視) S=1/20

No.1 給気扇窓立面図(外視) S=1/20



No.1 給気扇窓立面図(内視) S=1/20

No.1 給気扇窓立面図(外視) S=1/20

No.1 給気扇窓立面図(内視) S=1/20

No.1 給気扇窓立面図(外視) S=1/20

換気扇窓特記
 本仕様書及び設計書に記載なきは(社)公共建築協会 公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)その他関連工事仕様書による。
 使用するSUSは304-t2, 2B材。アルミサッシはカバー工法。外部側のシーリングは2重シーリング。
 加工、製作に当たっては使用する製品仕様及び現地取付位置の調査を行い各部分の寸法を最終決定する。
 既設コンクリートに取付ける場合は下地処理、不陸調整を行う。
 取付に係る部分の既設の仕上材を撤去した場合は新材で現況復旧する。周囲幅約200mm程度。
 使用コンクリート:FC=21+S N/mm²。 使用鉄筋=SD295A。

No.1 給気扇窓立面図(内視) S=1/5

No.1 給気扇窓立面図(外視) S=1/5

No.1 給気扇窓立面図(内視) S=1/5

No.1 給気扇窓立面図(外視) S=1/5

工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
図面名	No.1 給気扇開口部詳細図
作成年月日	令和 年 月 日
縮尺	図示 図面番号 33 / 70
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント
事業(務)所名	北陸地域振興局 農林水産部 農村整備課

